



第6回滋賀医科大学特定行為フォーラム

テーマ：特定行為を活かす医療のグランドデザイン -修了者の複数配置の促進-

開催日時：2022年3月19日（土）14：00～17：00（開場13:30）

開催形式：オンライン（Webinar）

当日ホスト会場：滋賀医科大学 リップルテラス

対象：医療関係者 500名

主催：滋賀医科大学（看護師特定行為研修センター）

後援：滋賀県, 公益社団法人 滋賀県看護協会,
厚生労働省労働行政推進調査事業費補助金研究

主催者挨拶 病院長 田中俊宏

【第1部】基調講演（14：10～）

1.日本の医療の課題

日本の医療の動向と働き方改革, 特定行為研修への期待

自治医科大学 学長 永井 良三 先生

2.特定行為研修のグランドデザイン

研修制度の6年目の成果と新たなアプローチ

厚生労働省 看護サービス推進室長 習田 由美子 先生

※敬称略

座長 北川 裕利

【第2部】報告（15：30～）

特定行為研修修了者の複数配置に関する実態把握
及び有効活用に影響する要因の調査研究

1.研究結果報告

総括 研究代表者: 酒井 郁子（千葉大学・大学院看護学研究院）
全国調査から 分担研究者: 山本 武志（札幌医科大学・保健医療学部）

2.実践報告 修了者の複数配置がもたらすもの

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1) 千葉大学医学部附属病院 | 菊田 直美 ・ 西宮 岳 |
| 2) 公益社団法人 地域医療振興協会 | 鈴木 靖子 |
| 3) 滋賀医科大学医学部附属病院 | 中井 智子 ・ 山下 祐貴 |

3.指定発言

山本 則子（東京大学・大学院医学系研究科），藤谷 茂樹（公益社団法人地域医療振興協会 NP・NDC研修センター）
佐伯 昌俊（千葉大学・大学院看護学研究院），西宮 岳（左同），金城真一（滋賀医科大学医学部附属病院）

コメンテーター 北川 裕利（看護師特定行為研修センター長／滋賀医科大学医学部）

こちらからもお申込み
いただけます。

申込み先：<http://www.shiga-med.ac.jp/~tokutei/pg574998.html>（〆切 3月17日）
お問合せ：滋賀医科大学医学部附属病院 看護師特定行為研修センター ☎077-548-3573



Web開催の連絡事項

1. 当日のZOOM Webinar の参加方法 (ID/パスワード) は、後日、メールで通知します。
tokutei@belle.shiga-med.ac.jp からのメールが受信できるように設定してください。
2. Web講演は、ZOOMを使用します。インターネットに接続された機器 (パソコンやスマートフォン、タブレット等) が必要です。
3. 「ネットワーク環境が安定した場所」からご参加ください。
4. 全ての著作権は、主催者・作成者に帰属します。よって、講演の録画・録音・撮影、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。

